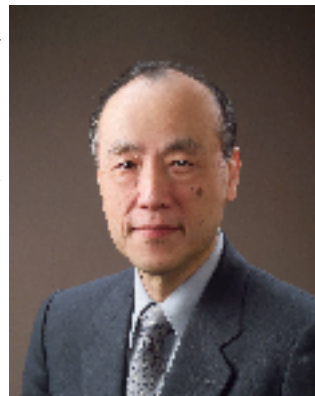


## シックハウス外来の現場から

京都大学名誉教授 医聖会 百万遍クリニック 内山 巖雄

私が京都大学を定年退職を機に、大学近くの百万遍クリニックの場をお借りして、シックハウス外来を開設してから早6カ月になります。9年前に京都大学に赴任した直後に京都府立医大の吉川敏一教授を中心に様々な分野の専門家が活動されていた「住環境疾病予防研究会」に参画したのですが、京都圏にはシックハウス症候群（SHS）や化学物質過敏症（MCS）に理解のある医師や病院が少ないことに心を痛めていました。幸い、研究会の方々の後押しもあり、念願のシックハウス外来の開設にこぎつけられました。

シックハウス外来は、毎月第4木曜日午前中に行っていますが、予約制にしており、現在のところ1~2カ月お待ちいただいています。初診の方はまず問診表に記入していただき、大体一人30分くらいかけてゆっくりお話を聴きますので、1日に診察できるのは再診を含めても10人程度です。北里病院やその他の病院で既にSHSやMCSと診断されている方も



内山 巖雄 先生

多いので、東京や遠方の病院に何回も受診できない方たちへの京都でのサポート拠点という点に関しては喜んでいただいています。しかし、予防や初期治療が重要な疾患ですので、今後は京都府建築士会や貴協会とのネットワーク作りを通して、新築やリフォームの際に予め化学物質に敏感な方たちをピックアップして、予防的対策や、発症初期の段階で適切な指導ができればと考えています。全くの新患の方は、他の疾患との除外診断も必要ですので、血液検査や、一般的な臨床検査を行います。北里病院で行っているような特殊な検査はまだ行えませんので、SHSは厚生労働省の研究班の診断基準に準じて診断を行い、MCSは「MCSの疑い」ということに止めています。SHS、MCSともに、現在は保険病名として登録されましたので、検査や投薬は保険診療の範囲で行いますので、医療費負担は一般の病気と同じ程度だと思います。

MCSに関しては、原因や病態がまだよくわかっていない状況ですので、治療としては生活指導を中心として、必要に応じて肝機能改善、ビタミン補給等の処方を行っています。慢性期の方は、原因は化学物質であっても、精神的ストレスの症状に悩まされている方も多いため、SHSやMCSに理解のある精神科医と協力して積極的に心理面からのサポートを行っていく必要があると考えています。完全に症状が消失しないまでも、社会生活が何とか送れるようになれば、治療としての当面の目的を達せられるのではないかと考えているからです。

当外来のもう一つの特徴は、住環境疾病予防研究会の専門家を紹介することができることです。これまでも患者さんのご希望があれば、適任者をお願いして、ご自宅を訪問して生活上の問題点や対処方法等をアドバイスして皆さんに大変感謝されています。

今年度から2年間の予定で、文部科学省の研究費をいただき、SHSやMCSの病態解明のための研究も開始することになりましたので、患者さんをはじめ皆様のご協力を得つつ、今後の診療の役に立つ結果を出せればと思っています。

### 医療法人社団医聖会 百万遍クリニック

- ・場 所：京都市左京区中門前町103-5
- ・診療時間：午前9：00～午後12：00  
（毎月第4木曜日） 完全予約制
- ・予約受付  
電話番号：（075）-791-8202
- ・詳しくは・・・  
<http://www.homenw.net/kurinikku.html>

